

## ○その他の地域の地震活動

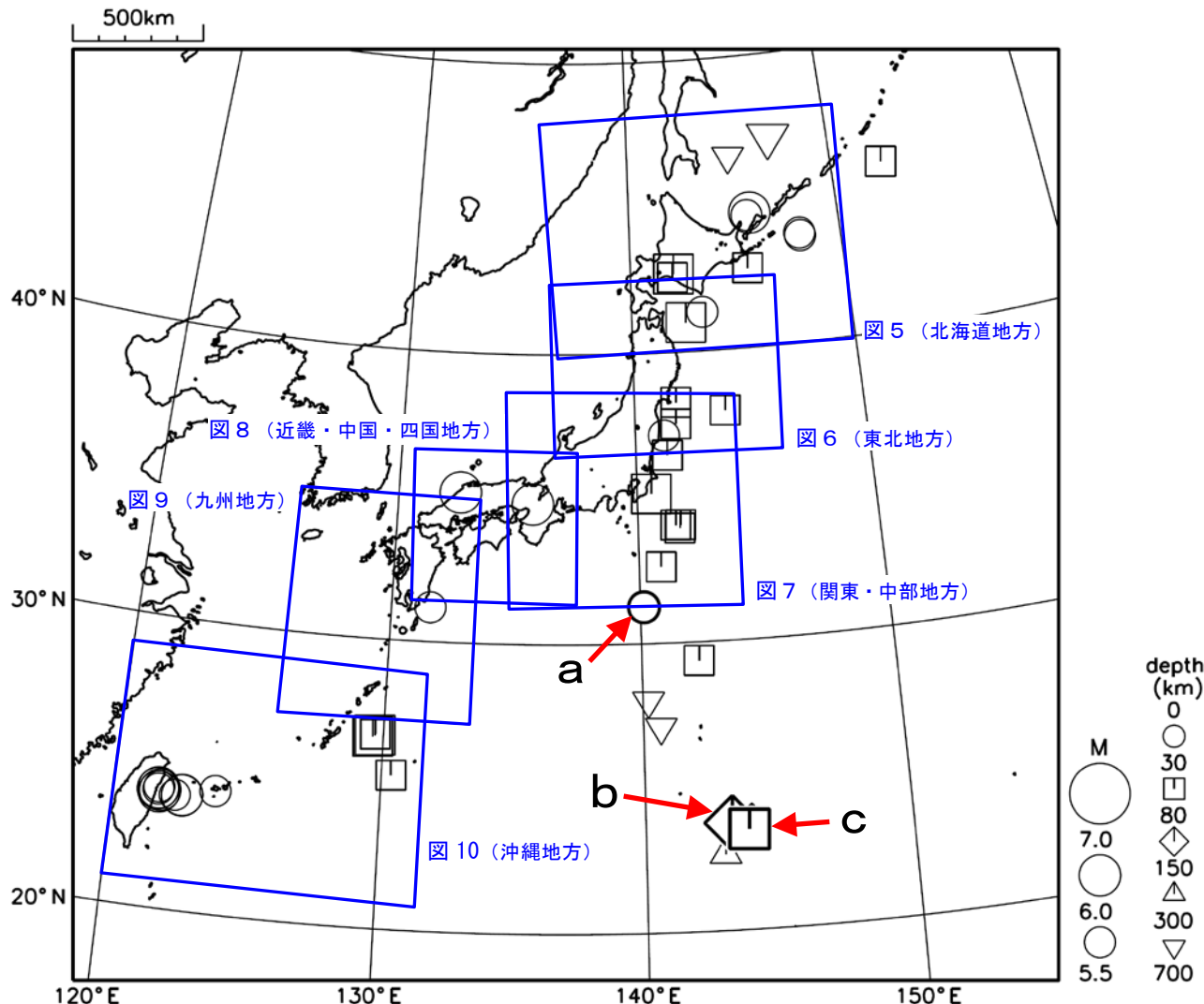


図 11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図 (2018年1月1日~12月31日、 $M \geq 5.5$ )

### [概況]

2018年に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は17回(2017年は9回)であった。2018年中に図5~10の領域外で発生した主な活動は次のとおりである。

5月6日15時03分に鳥島近海でM5.7の地震(図11中のa)が発生した。この地震は、フィリピン海プレートの地殻内で発生した。気象庁は、同日15時20分に津波予報(若干の海面変動)を発表した。この地震に伴い、東京都の八丈島八重根で0.3mの津波を観測したほか、伊豆諸島と静岡県で微弱な津波を観測した。

8月17日03時21分に硫黄島近海でM6.3の地震(震度1以上を観測した地点なし、図11中のb)が発生した。また、同日03時23分にも硫黄島近海の深さ11km(CMT解による)でM6.6の地震(図11中のc)が発生し、東京都小笠原村で震度1を観測した。この地震は、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。